

令和6年度 ミニトマト(アンジェレ) 技術情報 No. 8

- Point**
- ① 土壌分析結果をもとに、土壌改良や施肥設計を行いましょう。
 - ② リン酸やカリが蓄積しているほ場が見られます。分析結果をもとに減肥しましょう。
 - ③ 計画的にほ場準備を進め、適期に苗を定植しましょう。

1 土壌診断に基づいた施肥設計の考え方

- ・ 土壌養分に関する改良目標値は表 1 のとおりです。
- ・ ご自身の土壌診断結果と土壌改良目標値を比較して、図 1 をもとにどの基準で施肥をするかを決めます。

表 1 ミニトマトの土壌改良目標値

pH (H ₂ O)	EC (mS/cm)	塩基飽和度 (%)				可給態 リン酸	CEC (meq/100g)
		全体	石灰	苦土	カリ		
6.0	0.3	60	48	10	2	20	20 以上
		石灰/苦土=4、苦土/カリ=2					

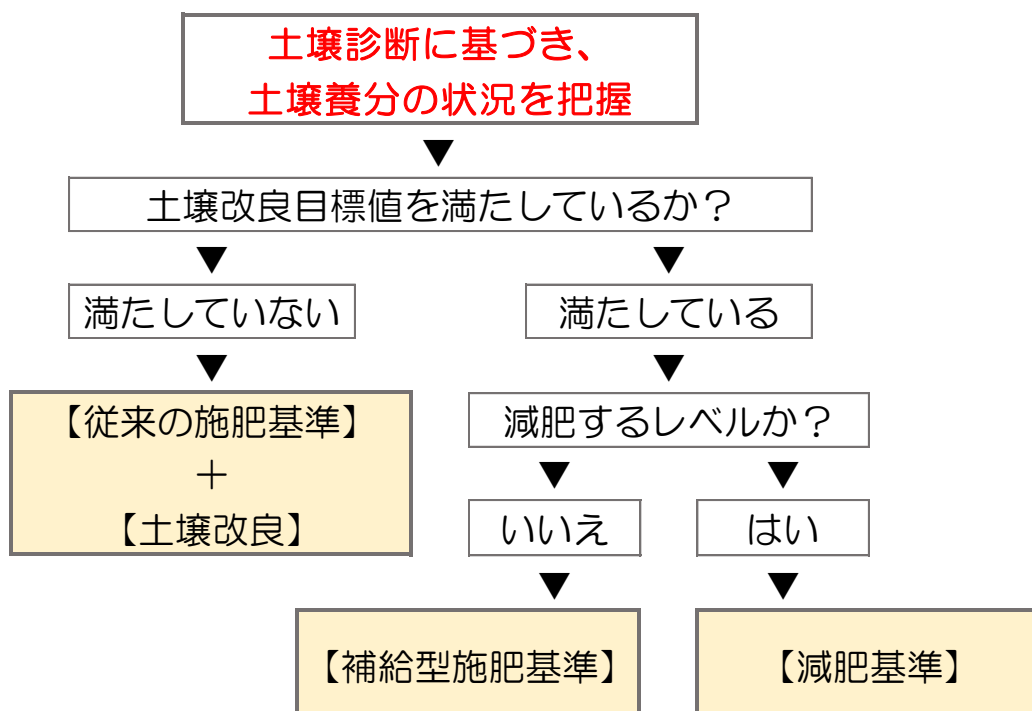


図 1 施肥基準の適用方法

2 窒素の施肥量

- 前作終了後から春にかけてビニールを外したハウスでは、表2を参考に**標準量を施用**しましょう。
- 周年でビニールを外していないハウス**は、前作の窒素が残っている可能性があるため、硝酸態窒素やECの値を確認し、表3を参考に**減肥**しましょう。
- 硝酸態窒素やECが表3の標準の範囲内でも、**台木で「キングバリア」**を用いる場合や**土壌消毒**を行った場合は、**2割程度減肥**しましょう。

表2 ミニトマトの標準施肥体系

施肥量 (kg/10a)	窒素	リン酸	カリ
元肥	12	30	15
追肥	18	0	15
計	40	30	30

表3 窒素の減肥(ハウス栽培)

硝酸態窒素 (mg/100g)	減肥	(参考) ECの目安
～10	標準	0.3 未満
11～15	5 kg減肥	0.3 程度
16～20	10 kg減肥	
21～	元肥は無施肥	0.5 以上

【参考】土壌分析の簡易評価について

簡易分析は、変動しやすいECをリアルタイムに把握できる、要素欠乏症などすぐに結果がわかるといったメリットがあります。

また、精密な土壌診断を行っていない場合でも、土壌の可給態窒素量・可給態リン酸含量・交換性カリ含量がどの程度のレベルにあるかを簡易診断し、減肥技術を導入することが可能です。岩手県では「減肥技術導入判断のための土壌養分簡易評価マニュアル(2021年2月)」を作成しており、ご自身で分析することが可能です。興味がある方は普及センターまでご相談ください。



①可給態窒素量



②可給態リン酸含量



③交換性カリ含量

＜使用資材＞①パックテスト®りん酸（低濃度）（WAK-PO4(D)）

②パックテスト®COD（WAK-COD-2）

③カリウムイオンメーター（HORIBA 製 LAQUAtwinB-731）

3 リン酸、カリの施肥量

- 連作によって、リン酸、カリが蓄積しているほ場が見られます。分析結果をもとに**減肥**しましょう（表3、表4）。
- 堆肥にも窒素、リン酸、カリは含まれています（表5）。養分が過剰にならないように**堆肥**の量も考慮して**施肥設計**を行いましょう。

表3 リン酸の減肥基準

黒ボク土		非黒ボク土	
可給態リン酸 (mg/100g 乾土)	減肥基準	可給態リン酸 (mg/100g 乾土)	減肥基準
～30	標準施肥	～30	標準施肥
30～50	50%減肥	30～50	80%減肥
50～	100%減肥	50～	100%減肥

表4 カリの減肥基準

CEC (meq)	交換性カリ (mg/100g 乾土)	減肥基準	対応する カリ飽和度 (%)
10	～25	標準施肥	～ 5
	25～50	50%減肥	5～11
	50～	100%減肥	11～
15	～35	標準施肥	～ 5
	35～70	50%減肥	5～10
	70～	100%減肥	10～
20	～45	標準施肥	～ 5
	45～70	50%減肥	5～07
	70～	100%減肥	11～
25	～60	標準施肥	～ 5
	60～70	50%減肥	5～11
	70～	100%減肥	11～

表5 堆肥の成分例(現物%)

	窒素	リン酸	カリ	石灰	苦土
発酵鶏ふん	1.9	2.8	1.6	6.3	0.8
豚ふんたい肥	2.1	2.6	1.7	2.2	0.9
牛ふんたい肥	0.6	0.4	0.6	0.5	0.2

※出典 平成14年度岩手県農業研究センター試験研究成果（原料により分析値は異なります）

4 定植までの準備

- 図2を参考に計画的に**ほ場準備**を進めましょう。
- **ほ場設計**の目安は図2のとおりです。株間や条間は、苗の仕立て本数や作業のしやすさを考慮しながら調整してください。
- 畦立ては、ほ場全体に散水後、土を手で握って崩れない程度の湿り具合で行います。畦の高さは、10～15 cmが一般的ですが、**排水が悪いほ場**では、根張りを良くするために**高さ 20 cm程度**にします。
- マルチ内に**かん水チューブ**を設置する場合は、養水分の吸収効率を良くするために、チューブの穴が**株元付近**になるようにしましょう。
- 計画的に防除を開始できるように、防除暦を参考に**農薬の準備**や**防除機のメンテナンス**を行いましょう。

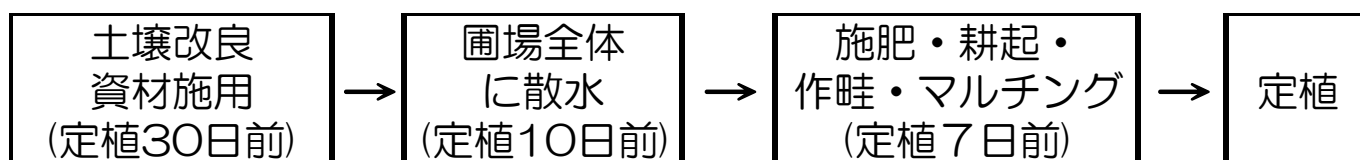


図2 ほ場準備の流れ

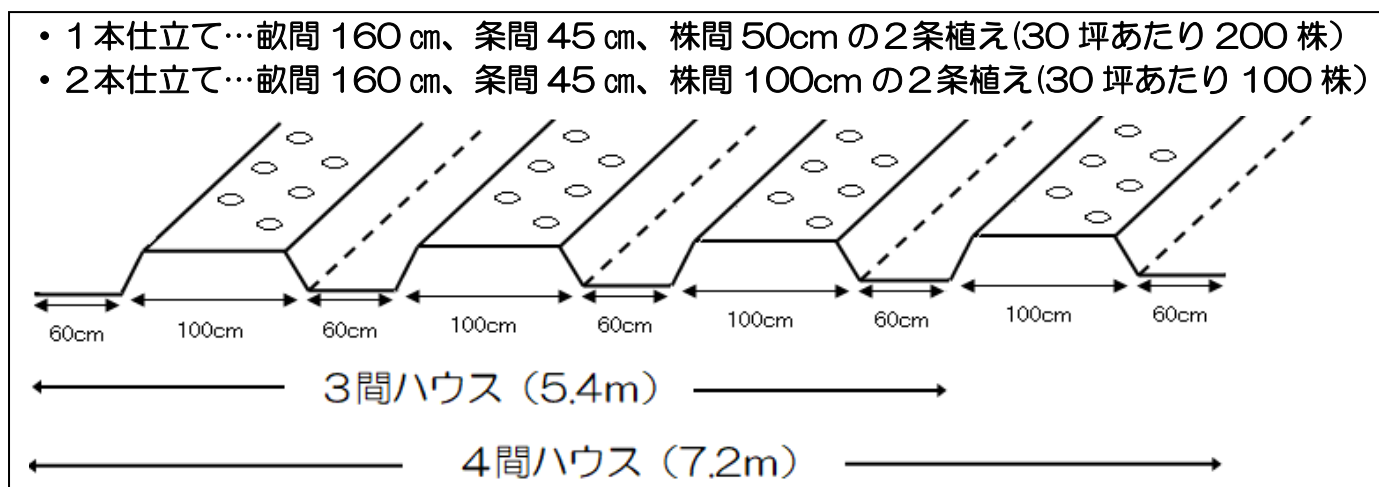


図3 ほ場設計の目安

5 定植苗の管理

- 苗は、定植までかん水時に液肥を処理し、**肥切れ**を起こさないように管理します。
- 定植後も葉色が淡い場合は、手かん水で液肥を処理し、**活着**と**葉色の回復**を促しましょう。

◆いわてアグリベンチャーネット URL : <https://www.pref.iwate.jp/agri/i-agri/>
岩手県内の、農業技術情報や病害虫に関する情報、各地域の情報などを掲載しています。

◆3月1日～5月31日は岩手県山火事防止運動月間です。野焼きによる山火事に注意しましょう。

令和7年山火事防止運動統一標語 「ふるさとの 山を守ろう 火の手から」